

学区拡大に対応した保護者と教師間での連携した
生徒指導を行うための『學年通信・学級新聞』の
効果的表現方法および活用法に関する研究

福田 浩三

(兵庫県立伊川谷高等学校)

学区拡大に対応した保護者と教師間での連携した生徒指導を行うための 『学年通信・学級新聞』の効果的表現方法および活用法に関する研究

兵庫県立伊川谷高等学校 福田浩三

はじめに

兵庫県では2015年度に公立高校の学区が16学区から5学区に再編され、中学生の進路選択の幅が大きく広がった。しかしその反面、受け入れ側となる高校では生徒の出身中学校数の増加、遠方からの生徒の登校など新たな課題を抱え、教職員は従来にも増してよりきめ細やかな対応が求められる事となった。

そこで本校では、学区拡大後初の入学生となる40回生を対象に、教師と保護者間でのコミュニケーションを円滑にし、生徒の日常生活や生徒指導の安定化を図るために週一回『学年通信』『学級新聞』の発行を行った。本研究における『学年通信』『学級新聞』では、生徒および保護者が必要とする情報をどの様にすれば確実に伝える事ができるかに主眼を置き、教職員、生徒、保護者いずれもが興味を持つ紙面構成、文章表記を試案、その都度検証を行い改善する事で、生徒および保護者から高い評価が得られた。

第1章 研究の目的

高校入試の学区再編に伴い、本校でも生徒の出身中学校数が39校(H26年度)から48校(H27年度)と9校増加した。また、同じ中学校からの進学者数が3人以下の中学校数は18校(H26年度)から25校(H27年度)と7校増加した。この様に生徒の進学先である高校が身近な学校と言えない状況の中で、教師と生徒および保護者の三者間で良好な人間関係を築き、生徒の育成に反映させる事は生徒指導上の急務であり、この関係づくりのために『学年通信』『学級新聞』の発行を行った。

先に行った、『学級新聞』を活用した研究(参考文献※1)では、

- ・生徒、保護者が興味関心を持つ掲載記事の表現法
- ・保護者が必要とする情報

について検討が成されたが、その対象は『三年間クラス替えがない』という特別な学級であった。このため、本研究においては先の研究内容を発展させ、一般的な学級にも対応可能にさせると共に、学年全体にも対応させるための『学年通信』発行を並行して行う事で、学年に関わる人達の良好な関係作りを試みた。

第2章 『学年通信』『学級新聞』について

従来型の学年通信や学級新聞は、『行事の予定や報告』『教師の意見』『生徒の感想』等で紙面が埋められている場合が多い。しかし、これらの記事だけでは読み手の興味関心を引くには十分でなく、また紙面が保護者の手元にまで渡される事も少ない。このため、通常では記事にされない様な『生徒の日常における些細な行動』にも視点を当て、以下の様な工夫を行う事で、生徒、保護者の興味関心を高める様に試みた。

- ・一般新聞紙に模した紙面レイアウトにする事で、視覚的インパクトを与える。
- ・教師、生徒、保護者等、様々な人の購読に配慮して、多種多様な記事の掲載を行う。

- ・記事内容の陳腐化を防ぐため、発行間隔を一週間とする。
- ・印刷物としての発行に限定する(ホームページに掲載しない)事で、口語調の文面や生徒の顔写真等も積極的に活用する。
- ・保護者への校内携帯連絡網を活用する事で、『學年通信』の配布日を保護者に伝える。

2-1 配布対象

生徒の学校内での生活状況をより多くの人と共有する為に、『學年通信』については配布対象を対象学年の生徒のみならず、生徒と接する機会の少ない事務職員や非常勤講師を含む全教職員とした。また『学級新聞』については対象学年の中で研究実践者が担任である1クラスを対象とし、そのクラスの生徒全員および学年団の教師と事務職員に配布をした。

2-2 制作に関して

デジタルカメラとメモ用紙(必要時にはボイスレコーダー)を常時携帯する事で、掲載記事の収集を行った。生徒の写真掲載の許諾に関しては、喜んで撮影されている生徒に関しては許諾が得られたものと見なし、撮影時に拒否の姿勢を見せる生徒に関しては未許諾と見なし掲載を見送った。『學年通信』は管理職まで起案をあげて発行したが、『学級新聞』は担任裁量で発行した。

紙面は記載される情報量と利便性を考慮し、基本の文字サイズを8ポイント、B4両面印刷とした。また、生徒、保護者への興味関心を高めるため、一般の新聞に模した形式で作成した。

2-3 紙面内容

生徒、教職員、保護者等、様々な立場の人が読む事を念頭に置き、以下に示す6点の記事を中心に、生徒の校内活動や些細な出来事を読み手が楽しめる文章表現にて記述し、複数配置した紙面構成を行った。紙面の例として『學年通信』10号を図1に示す。

【一面】

- ・**トップ記事** 学校や学年(学級)内の週間内の出来事をトピックスとして伝える。
- ・**四コママンガ** 学年キャラクター『まくら君』の活躍を通して生徒の規範行動を示す。
- ・**天性人語** 様々な事柄に対する研究実践者の論説を記す。
- ・**広告欄** 読む者に興味関心を持たせる為、一般新聞の広告欄を模した形で作成する。

【二面】

- ・**声** 生徒の目標、講演会の感想・実習報告、活動写真等を載せる。
- ・**1年(6組)あれこれ** 生徒個人やグループの些細な出来事を伝える。個人名についてはイニシャルを用いて掲載する。失敗談や注意すべき内容も、口語表現を取り入れた表現方法の工夫により、楽しく読める様にして伝える。

※()は『学級新聞』における名称を示す。

『學年通信』『学級新聞』のいずれも毎週発行であるため、行事等の内容が必然的に重なる事となる。しかし同じ出来事でも視点を換え、『學年通信』では学年全体に関わる内容を中心に、『学級新聞』では学級内での出来事を中心に記事にする事で、紙面内容が重複しない様に配慮をした。

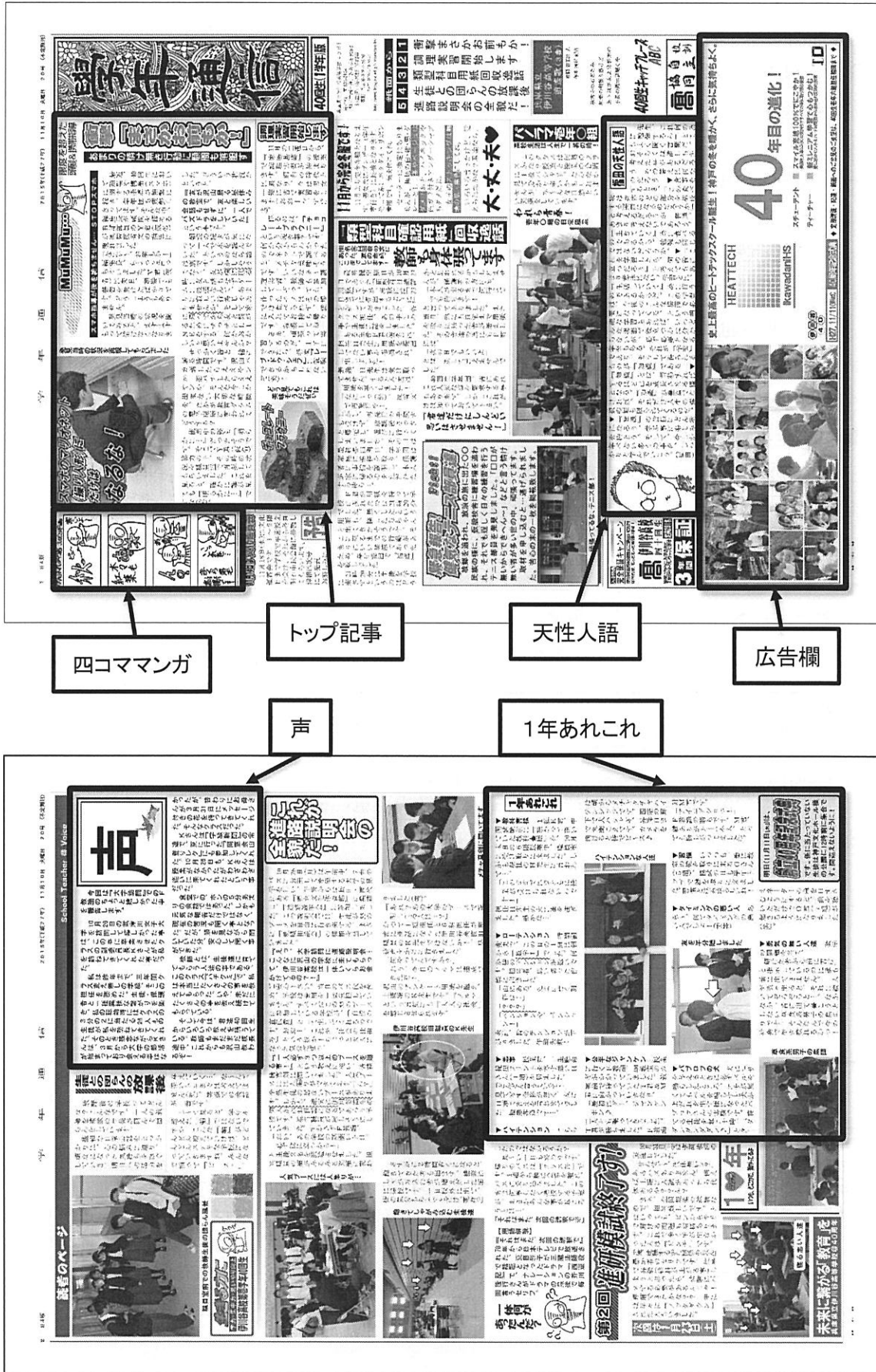


図1 学年通信10号(上側:一面 下側:二面)

第3章 研究実践および検証

研究期間は平成27年4月から平成28年3月までの1年間とし、兵庫県立伊川谷高等学校40回生1学年281名および教職員全員に対して『学年通信』の配布を行った。また、同学年1年6組40名および学年団の教師と事務職員に『学級新聞』の配布を行った。

3-1 配布について

『学年通信』はカラー印刷したものを各学級と学年掲示板に1部ずつ掲示し、個人への配布はモノクロ印刷で対応した。発行号数は1年間で計42号となった。『学級新聞』は全員にカラー印刷したものを配布した。こちらも発行号数は1年間で計42号となった。

また、『学年通信』の存在を保護者に認知してもらい、生徒から保護者に手渡される様にするため、以下の工夫を行った。

- ・ハガキサイズでカラー印刷した『学年通信』を号外として夏季休業中と冬季休業中の計2回、対象生徒全員の自宅に郵送した。
- ・三者面談時に各教室前にカラー印刷した『学年通信』を掲示した。
- ・『学年通信』発行日に、学年の携帯連絡網にて発行を伝える連絡メールを配信した。

3-2 保護者へのアンケート

実際にどれだけの生徒が『学年通信』を保護者に渡しているか、また、それをどれだけの保護者が読んでいるかを調べるため、研究開始3ヶ月目に以下の内容のアンケート調査を行った。

※保護者様へ
学年通信も、既に8号の発行を終えました。学校内での出来事、保護者の方々にも知っていただきたい事など、毎回記事が満載しています。この学年通信をより良く改善していくため、アンケートにご協力をお願い致します。

【1】 お子様は学年通信を渡してくれますか？（いずれかに○をつけて下さい）
ア. 毎回渡してくれる イ. 大体渡してくれる ウ. なかなか渡してくれない エ. 渡してくれない

【2】 学年通信を読まれていますか？（いずれかに○をつけて下さい）
ア. 毎回読んでいる イ. 大体読んでいる ウ. たまにしか読んでいない エ. 全然読んでいない

【3】 その他、ご意見ご感想がありましたらお書き下さい。

ご協力ありがとうございました。

アンケートは『学年通信』を配布している1学年281名の生徒保護者に対して行い、185名(65.8%)から回答を得た。その結果を表1～表3、図2および図3に示す。

表1 【1】お子様は学年通信を渡してくれますか

毎回渡してくれる	83人(44.9%)
大体渡してくれる	49人(26.5%)
なかなか渡してくれない	28人(15.1%)
渡してくれない	25人(13.5%)

表2 【2】学年通信を読まれていますか

毎回読んでいる	69人(37.3%)
大体読んでいる	57人(30.8%)
たまにしか読んでいない	29人(15.7%)
全然読んでいない	29人(15.7%)

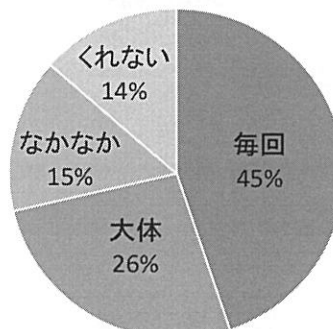


図2 お子様は学年通信を渡してくれますか

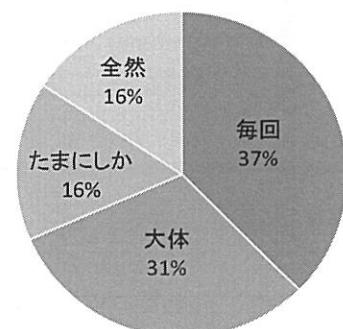


図3 学年通信を読まれていますか

表3 自由記述欄（アンケート項目【3】）の記述

- ・毎回読むのを楽しみにしています。学校の雰囲気、子ども達が楽しんでいる様子がよくわかり、すみずみまで笑いが盛り込まれているので毎回感心しながら大笑いしながら、先生方に感謝しながら読ませていただいています。
- ・先生からの目線で生徒をとらえている、その全体がよく伝わってきます。もちろん、生徒の様子もよくわかりますし何より楽しいです。いつも声に出して笑えるヶ所もあり楽しませて頂いております。
- ・時間がある時に読ませて頂いています。学校の様子がわかりありがたいです。
- ・字が細かすぎて読みづらいですが、何とか読むことができています。部活の様子がもう少し知りたいです。
- ・子供の学校での生活が良くわかり安心しております。ありがとうございます。
- ・毎回楽しく読ませていただいています。
- ・校内の出来事、情報等たいへん助かります。
- ・校内・校外の生徒の様子が良くわかり、毎回楽しく読ませて頂いております。
- ・高校生活の様子がわかって楽しく読ませてもらってます。色々な情報、お知らせなどあり貴重です。おもしろおかしい表現に笑いをいただいています。子供が毎回渡してくれないのがつらい所です。
- ・月間予定も組み込んで下さるので良いです。できれば先の予定、例えば試験が終わったら弁当も不要でAMで帰る等、テストの時も弁当がいらない。最後の日も。等、不慣れで良くわかっていない部分のお知らせもあれば助かります。
- ・記事の内容とか書き方や表現の仕方がおもしろいので、結構好きです。他校（どことは言いませんが…）のはかた苦しくてあまり読む気がおこらないです。
- ・学年通信は毎回読ませていただいております。子ども達の普段の様子や情報がいろいろ知ることが出来、毎回楽しみにさせていただいています。お忙しいと思いますが今後もよろしくお願い致します。
- ・学年通信とても楽しく拝見しております。毎回先生方の愛情を感じ、学校内での様子もわかります。これからもよろしくお願い致します。
- ・学年通信、毎回楽しんで読ませて頂いています。
- ・学年通信、毎回楽しみにしています。学校の様子、生徒達の様子がよくわかってありがたいです。
- ・毎回楽しみにしております。いつもありがとうございます。
- ・学年通信、毎回楽しく読んでいます。
- ・学年通信、手がこんでいておもしろいです。学校の様子も良く分かります。
- ・この手紙を見て学年通信があると知りました。まとめて今回読みました。
- ・カラーにしてほしいです。
- ・いつも楽しんで見えています。写真がたくさんですが、カラーではないので、誰かな？と思いながら今までの新聞はすべて大事に置いていますよ！これからも楽しみにしています。
- ・読んでみたい・・・。

また、上記以外に三者面談や保護者会等で保護者から口頭にて得られた感想を表4に示す。

表4 口頭による保護者感想

- ・高校へ入ってから、子どもが楽しそうに学校へ行くようになりました。
- ・2年生になっても絶対、学年通信続けて下さい。
- ・掲載されている写真を頂くことはできないでしょうか。私たちは学校内での子どもの写真を手にすることができないので。
- ・他校に通っている姉の学校と比べても、とても良く学校内の事が分かります。
- ・子どもが何も言わないので、学年通信で学校内の情報を得ています。
- ・子供の学校での生活が良くわかり安心しております。ありがとうございます。
- ・身内に子どもの様子を伝えるのに活用しています。

3-3 アンケート結果の検証

アンケートの自由記述や口頭での感想、日常での生徒や保護者とのやり取りから得られた、本研究による教職員、生徒、保護者の三者間(図4)での関係改善点を以下に示す。



図4 三者間の関係

《保護者⇔教職員》

一番関係性が改善された点と考えられる。図 2 から保護者の『學年通信』購読率がおよそ7割という高い結果が得られた。自由記述からも保護者が校内の出来事に対し高い興味感心を持っており、『學年通信』によって学校内の様子が保護者に伝わり、それが保護者の安心感に繋がっている事がうかがえる。また、生徒よりも保護者の方が『學年通信』『学級新聞』に興味を持って読んでおり、細かな説明無しでも学年やクラスの状況を把握してもらう事ができた。その結果、教職員の生徒に対する指導方針にも理解を示し、教職員と保護者間での二者協調態勢が取りやすくなった。

《教職員⇔生徒》

最初は写真を撮られたがる生徒、撮られたがらない生徒の差が顕著であったが、撮影に消極的だった生徒が積極的になるなど、心の変化を感じる場面が多く見受けられた。記事の取材を通した生徒とのやり取りから、そのときの教職員に対する生徒の心情を読み取れる場面もあった。『學年通信』『学級新聞』を配布した際、生徒は一番初めに自分に関する記事の有無を確認していた。取材と称して教職員が生徒の居場所を頻繁に出入りする事で、生徒指導上の問題も起きにくくなると共に、教職員と生徒間でのコミュニケーションも頻繁に取られる様になった。更に学年掲示板に掲示した『學年通信』に他学年の生徒が関心を示し、読み入る場面が見受けられた。

《生徒⇔保護者》

『學年通信』『学級新聞』の内容を通して、家庭内で親子の会話が増えたという報告が多数あった。また、校内での出来事について、生徒と保護者が一緒になって考える様になったという報告もあった。親子間の会話がほとんどない家庭においても、『學年通信』『学級新聞』によって保護者が学校内での生徒の様子を知り、家庭での指導に活かしていた。

3-4 考察

今回の配布実践では、教職員と保護者が協調して生徒を育てていくための関係作りとしての、『學年通信』『学級新聞』活用法について検証を行った。その結果、学区拡大や家庭での親子の会話が増える中で、保護者が校内での生徒の様子を知る手段として『學年通信』『学級新聞』が有効な手段である事が再確認された。中でも、これら配布物を生徒が保護者の手元に高い確率で渡すための、幾つかの重要な点を得られた。それを以下に示す。

- ① 教師からの視点で構わないので、生徒の様子を中心に記事を作成する。
- ② 文語体を効果的に活用する事で、生徒や保護者に受け入れやすい文面とする。
- ③ 生徒だけでなく、保護者が読んで十分に楽しめる様に多種多様な内容の記事作りを行う。
- ④ 記事の質を保ちつつ定期的な発行を行う事で、常時生徒の状況を伝える。(週一回の発行は妥当な発行間隔であったと考えられる)
- ⑤ 学年懇談会や成績通知個票、携帯連絡網等を活用し、保護者に『學年通信』『学級新聞』の存在を認知してもらうと共に、発行日の連絡を行う。
- ⑥ 作成者が生徒や保護者に伝えるべき意図を常に明確にしておく。
- ⑦ 作成者が楽しみながら作る。

上記の点を考慮し作成された記事の例を図 5～8 に示す。

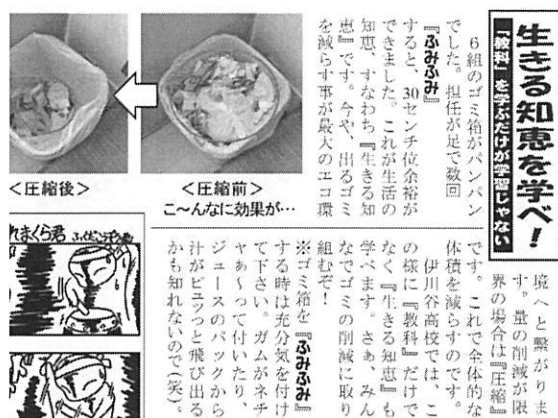


図5 學年通信 22 号の記事より (その1)



図6 學年通信 40 号の記事より



これが驚異の『三角比学習法』だ！！

に学ぶ学習法！

覚える『必勝学習システム』だ

40代教員：そこは数学Ⅰの習熟度別クラスが移動して授業を受ける、秘密の部屋である。そこから何やな怪しげな声が聞こえるではないか！

「さあ、さんっ、はいっ」

一体何が行われているのか？隣の教室で授業をしていた数学科教師がコソコソ覗くと、そこには衝撃の光景が……！

「さいんっ、こさいん、たんじえんとっ！」

教室の前にイスを置き、そこに立つキムタク似の斎藤工に校内一そっくりなA先生。もちろん生徒達も立つてます。そして、声に合わせて手を振り上げてます。

「もう一度、さいん、こさいん、たんじえんとっ！」

はそ昔、ドラマ『ドラゴーン桜』で阿部寛扮する桜木建二が行っていた「身体を動かして英語学習能力をアップさせる方法」ではないか！（数学だけ）。初めて生で見ました。衝撃の光景です。そうか、こうして覚えさせるのかっ。

数学Ⅰはちょうど三角比に入ったところだ。誰もいかなかったところ。誰かが高校数学Ⅰ「*Ein. Cos. A*」と答える位に有名な單元です。さあ、もう一度み

さいん
たんじえんとっ

図7 學年通信 22 号の記事より(その2)



図8 学級新聞22号の広告欄より

3-5 研究の継続について

本研究は当初、該当学年について3年間継続して行う予定であったが、研究実践者が校務分掌移動により学年担任を離れ人権教育担当となったため、『学年通信』『学級新聞』の発行継続が不可能な状態となった(このため、後日予定していた詳細なアンケート調査も実施できなくなった)。

1年間を通して発行を続けた『學年通信』『学級通信』の内容は、その場の情報提供に留まらず、読み手である生徒自身が10年後、20年後に社会人や親となったときに読み返しても新たな学びを得る要素が多分に含まれている。このため、生徒が『學年通信』『学級通信』を長期にわたり手元に保管できる様、それぞれ1年間の発行分をA4サイズに縮小し、加筆製本した全ページカラーの冊子(図9)を作成し、対象生徒全員に配布する事で研究実践を終了した。

その後、配布対象であった生徒の多数から『學年通信』の継続発行を求める声が上がった。しかもその半数は『學年通信が読めなくなり、保護者がとても残念がっている』というものであった。また、教職員からも同様の声が上がったため、基本的な紙面構成を『學年通信』と同様にしつつ、新たに人権問題についての記事を盛り込んだ『人権教育推進通信・絆だより』(図 10)を発行する事となった。『絆だより』の配布対象は全学年の生徒および教職員とし、発行間隔は『學年通信』と同様に週一回とした。

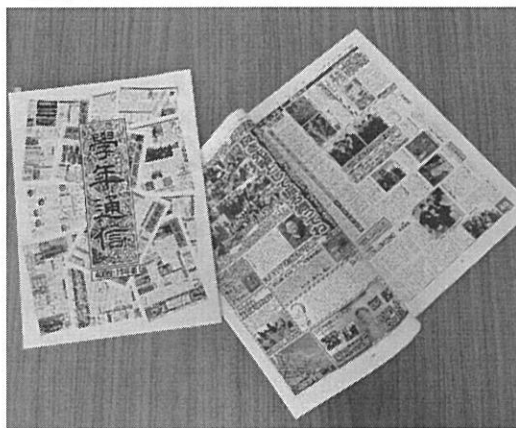


図 9 學年通信の冊子化



図 10 絆だより 8号一面

おわりに

本研究では、教職員と保護者間を繋ぐ古典的手法としての『學年通信』『学級新聞』の有効性を再確認する結果となった。学区拡大により、これまで以上に広範囲から生徒が通学しており、出身中学の同級生がほとんど居ないという生徒も数多く存在する。また、以前の様な生徒連絡簿の配布も行っていないため、保護者同士のコミュニケーションも取りにくくなっている。更に生徒間では、携帯電話やスマートフォンによる独自のネットワークを形成しているため、そこに保護者の入り込む余地は皆無である。そして学区拡大により、中学時代にみられた近隣同級生の保護者同士の繋がりも無くなれば、『保護者の孤立化』は避けられない。親子間の会話がなければ、保護者は『学校での生徒の様子』を知る術がないのが現状である。断片的な情報のみでは保護者も『不安材料』を抱えるばかりとなるため、これらを少しでも解消する手段として、『學年通信』『学級新聞』の様に定期的かつ統括した校内からの情報発信は重要であると考えられる。校内での生徒の様子が『見える』事こそが保護者の『安心』に繋がり、教職員と協調した生徒の指導へと繋がるのである。

最後に、本研究実践にご協力頂きました兵庫県立伊川谷高等学校の皆様方に感謝致します。

参考文献

※1 福田浩三:”高等学校における教師と生徒および保護者間での意思共有と生徒指導の連携を円滑に行うための『学級新聞』活用法に関する研究”, 未来教育研究所紀要 第3集, 2015, pp61-71

補足資料

実際に配布を行った『学年通信 41 号』を図 11 および図 12 として掲載する。(掲載にあたり、氏名及び生徒の目線にはぼかし処理を加えている)

1 14版 学年通信 41号 2018年(平成28年) 3月17日 木曜日 41号(不定期刊)

廊下はこんな状態に...

かばいずき...
アリの君

アリの君

おれめ...
アリの君

海城志願入試の前日である3月10日(金)、この日は「あふあふ」のイベントで、生徒たちが「あふあふ」の衣装を着て、校舎内をパレードしました。生徒たちは「あふあふ」の衣装を着て、校舎内をパレードしました。生徒たちは「あふあふ」の衣装を着て、校舎内をパレードしました。

「あふあふ」になった瞬間、校舎内は「あふあふ」の衣装を着た生徒たちの声で賑わいました。生徒たちは「あふあふ」の衣装を着て、校舎内をパレードしました。生徒たちは「あふあふ」の衣装を着て、校舎内をパレードしました。

「あふあふ」になった瞬間、校舎内は「あふあふ」の衣装を着た生徒たちの声で賑わいました。生徒たちは「あふあふ」の衣装を着て、校舎内をパレードしました。生徒たちは「あふあふ」の衣装を着て、校舎内をパレードしました。

これが横一文字体型彫形だ！

「あふあふ」の衣装を着た生徒たちは、校舎内をパレードしました。生徒たちは「あふあふ」の衣装を着て、校舎内をパレードしました。生徒たちは「あふあふ」の衣装を着て、校舎内をパレードしました。

学年通信

40回生(1学年版)

伊川谷高校 40回生(1学年版)

発行所: 伊川谷高校 40回生(1学年版) 発行所: 伊川谷高校 40回生(1学年版) 発行所: 伊川谷高校 40回生(1学年版)

上質を誇る男のスタイル

伊川谷高校 40回生(1学年版)

78,520円

伊川谷高校41回生を決める「複数志願選抜学力検査」が3月12日(土)に行われました。この試験で204名の新入生が決まります。先の「特色選抜」合格者36名と合わせ、計240名が41回生として入学してきます。あと半月だ！

伊川谷高校41回生を決める「複数志願選抜学力検査」が3月12日(土)に行われました。この試験で204名の新入生が決まります。先の「特色選抜」合格者36名と合わせ、計240名が41回生として入学してきます。あと半月だ！

伊川谷高校41回生を決める「複数志願選抜学力検査」が3月12日(土)に行われました。この試験で204名の新入生が決まります。先の「特色選抜」合格者36名と合わせ、計240名が41回生として入学してきます。あと半月だ！

伊川谷高校41回生を決める「複数志願選抜学力検査」が3月12日(土)に行われました。この試験で204名の新入生が決まります。先の「特色選抜」合格者36名と合わせ、計240名が41回生として入学してきます。あと半月だ！

伊川谷高校41回生を決める「複数志願選抜学力検査」が3月12日(土)に行われました。この試験で204名の新入生が決まります。先の「特色選抜」合格者36名と合わせ、計240名が41回生として入学してきます。あと半月だ！

伊川谷高校41回生を決める「複数志願選抜学力検査」が3月12日(土)に行われました。この試験で204名の新入生が決まります。先の「特色選抜」合格者36名と合わせ、計240名が41回生として入学してきます。あと半月だ！

伊川谷高校41回生を決める「複数志願選抜学力検査」が3月12日(土)に行われました。この試験で204名の新入生が決まります。先の「特色選抜」合格者36名と合わせ、計240名が41回生として入学してきます。あと半月だ！

伊川谷高校41回生を決める「複数志願選抜学力検査」が3月12日(土)に行われました。この試験で204名の新入生が決まります。先の「特色選抜」合格者36名と合わせ、計240名が41回生として入学してきます。あと半月だ！

伊川谷高校41回生を決める「複数志願選抜学力検査」が3月12日(土)に行われました。この試験で204名の新入生が決まります。先の「特色選抜」合格者36名と合わせ、計240名が41回生として入学してきます。あと半月だ！

伊川谷高校41回生を決める「複数志願選抜学力検査」が3月12日(土)に行われました。この試験で204名の新入生が決まります。先の「特色選抜」合格者36名と合わせ、計240名が41回生として入学してきます。あと半月だ！

伊川谷高校41回生を決める「複数志願選抜学力検査」が3月12日(土)に行われました。この試験で204名の新入生が決まります。先の「特色選抜」合格者36名と合わせ、計240名が41回生として入学してきます。あと半月だ！

図 11 学年通信 41 号一面

H27年度年間行事欄

1 学年行事

[illegible]

3 校内行事

入学前	組長・船頭前につきかわりまけん(笑)
4	6 組長式で乗作代船 9 船長式で乗作代船 2 船長の乗作代船 5 船長の乗作代船
5	6 船長の乗作代船 9 船長の乗作代船 2 船長の乗作代船 5 船長の乗作代船
6	6 船長の乗作代船 9 船長の乗作代船 2 船長の乗作代船 5 船長の乗作代船
7	6 船長の乗作代船 9 船長の乗作代船 2 船長の乗作代船 5 船長の乗作代船
8	6 船長の乗作代船 9 船長の乗作代船 2 船長の乗作代船 5 船長の乗作代船
9	6 船長の乗作代船 9 船長の乗作代船 2 船長の乗作代船 5 船長の乗作代船
10	6 船長の乗作代船 9 船長の乗作代船 2 船長の乗作代船 5 船長の乗作代船
11	6 船長の乗作代船 9 船長の乗作代船 2 船長の乗作代船 5 船長の乗作代船
12	6 船長の乗作代船 9 船長の乗作代船 2 船長の乗作代船 5 船長の乗作代船
1	6 船長の乗作代船 9 船長の乗作代船 2 船長の乗作代船 5 船長の乗作代船
2	6 船長の乗作代船 9 船長の乗作代船 2 船長の乗作代船 5 船長の乗作代船
3	6 船長の乗作代船 9 船長の乗作代船 2 船長の乗作代船 5 船長の乗作代船
4	6 船長の乗作代船 9 船長の乗作代船 2 船長の乗作代船 5 船長の乗作代船
2年	6 船長の乗作代船 9 船長の乗作代船 2 船長の乗作代船 5 船長の乗作代船

読者のページ



「春の足跡です! (笑)」

学年末試験も終わり、ついつい気持ちも「ぐでたま」になり、ついでに「さくら」の歌を聴くと、春の香りが感じられ

春の香り漂う伊川谷



る様になりました。気付
ておしたかきもう悔が深
てます。じきに桜も、少
しずつ、春が近づいてい
るですね！

カモン、スプリング！

高校の正門付近

School Teacher @ Volve

予告 - 学年通信(学年)版 -
次号(42号)にて堂堂完結!

開始当初は『月2回く
り発行できたらいいや』
と考えていた学年通信(1
学年)版も、いよいよ次少
で完結です。『編集長は1
つ定まる?』の仕事は
やってくるのか? 彼々の
議に答えながら発行し続
けた。40回生の1年間の
『尋常女校の歴史』です。
たまには振り返って見て
下さい。

ちょっとした心の絆を大切に



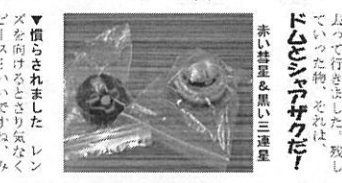
やっぱり写真は笑顔にピースが一番ですね!

私には関係ない。の姿勢を見せるな！これからはより一層、学年の雰囲気が大切になる。「みんなで自己実現、他者実現の良き雰囲気作」を行っていこう！

◆定期講読・配達のご用は40回生6曜担任福田まで ◆紙面へのご意見



さり気なくピース



敬、の生はひびくで、それを見たじさんに「汚いよ、それでよくア○○に言うなよ」とものごとくす。反省の。

▼永遠の美談
山崎に、敬通できるとか、偏見甚高いとか、そういうう事も人々がもしませんが、「一大事なことが一突撃で解決された学校」で、事にやれないで、さかづきの記事でも似た様な事案のたぐと、この道徳の楽園となし学校で、福築長閑となし学校で、福築、学校で言うの、です。そういう意味では、伊川谷高校は「太速

伊川谷高等学校
入賞している学校は、
人賞である学校に比べて
倍増傾向がみられる。

「てやんでえ」で知られる
福岡県久留米市出身の作家・
小説家・脚本家の佐々木康子氏。佐々木氏は、
高校時代に『てやんでえ』を完成させた。佐々木氏は、
高校時代に『てやんでえ』を完成させた。佐々木氏は、
高校時代に『てやんでえ』を完成させた。

学生通信が配られた晩間
新聞（左）の式。

入賞している学校は、
人賞である学校に比べて
倍増傾向がみられる。

緊急連絡 **リラクマどんぶり** 編集長、
「春のリラクマフェア」 幹事、
持ってるよ

短期集中連載シリーズ

大人になる君達に今、残しておきたい事

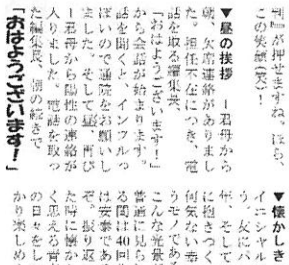
[illegible]

—その8—
「学年通信」

「年通」となる。『年通先生の武器』や『年通』を伝えたから、笑顔を引き出すのも教師の仕事



笑顔を引き出すのも教師の仕事です



！っ春し
せき目のマキ

ある日の「組
あえて
おこ
を少
後ろ
これ
景とい

40th

40th

図12 學年通信41号二面